



▲大信名物石引きレースで力自慢を競う参加者

ふるさと川まつりin白河たいしん名物石引きレースで力自慢
 8月27日、大信公民館前特設会場（大信町屋）で、「2016ふるさと川まつりin白河たいしん」が行われました。
 大信こだま太鼓の演奏やよさこい踊り、トマトの早食い大会、大抽選会など様々なイベントが行われたほか、地元グルメや地域の特産品を販売する出店が並び、多くの来場者が楽しいひと時を過ごしました。
 なかでも重さ300キロの白河石を引き、早さを競う名物石引きレースでは、大きな歓声が上がりが会場を一層盛り上げました。



▲企業担当者の説明に熱心に聞き入る高校生

福島県しらかわ地域企業展示交流会ものづくり企業の技術をPR
 9月6日、グラウンドエクシブ那須白河（西郷村）で、しらかわ地域のものづくり企業を紹介し、地域産業の活性化を目指す「福島県しらかわ地域企業展示交流会」が行われました。
 高校2年生を中心とした約320人が招待され、各企業のプレゼンテーションが行われたほか、企業ブースでは、42の地元企業や団体が自社の特色や技術、製品などをPRしました。
 会場では、商談や情報交換を行う企業関係者や熱心に出展者に質問する高校生の姿などが見られました。



▲1キロコースで小学生と走るゲストランナーの中島さん

第15回しらかわ郷里マラソン 初秋の田園を駆け抜ける
 9月10日、東風の台運動公園（東釜子）をスタート・ゴールに「第15回しらかわ郷里マラソン」が行われ、全国各地から集まった約1,300人のランナーが、初秋の田園を駆け抜けました。
 5コース24種目で健脚を競い合ったほか、本市出身でダイハツ陸上競技部で活躍した中島いづみさんがゲストランナーとして参加し、子どもたちと一緒にゴールを目指しました。
 沿道からは温かい声援が送られ、参加者には、地元の梨やきつねうち温泉の入浴券などが贈られました。



1. オープニングでテープカットを行う関係者 2. 会場に並び
 ぶ葵姫の豪華な雛飾り 3. 松浦史料博物館岡山館長による
 展示解説 4. 茶道鎮信流の呈茶によるおもてなし

特別企画展「松平家と松浦家」オープニングセレモニー
 9月10日、白河集古苑（郭内）で、特別企画展「松平家と松浦家―葵姫の婚礼調度と松浦家の名宝―」が開幕し、オープニングセレモニーが行われました。
 九州の名門平戸藩（長崎県）松浦家と白河藩松平家は、江戸時代に両当主松浦清（静山）と松平定信が文化人として交流を深めたことが縁で、定信の娘葵姫が静山の嫡男熙に嫁ぎました。
 今回の展示は、（公財）松浦史料博物館の特別協力により、松浦家伝来の美術工芸品や葵姫ゆかりの婚礼調

度品などを東北で初めて一堂に紹介するものです。
 セレモニーに先立ち松浦鎮信創始の茶道鎮信流による呈茶が行われた後、鈴木市長が挨拶し、松浦家第41代当主でもある松浦史料博物館松浦章理事長が祝辞を述べ、関係者がテープカットで開催を祝いました。
 続いて、同博物館岡山芳治館長による展示解説が行われ、来場者は雛飾りなどの華麗な名品の数々に魅了されていました。
 なお、この特別企画展は、11月6日まで開催されます。



▲撮影に向け想いを語る（左から）横山監督、えのきさん、高樹さん

映画「おとめ桜」記者会見
 小峰城に伝わる伝説が映画化
 8月24日、俳優竹中直人さん主演で、小峰城に伝わるおとめ桜の悲しい伝説を題材にした短編映画「おとめ桜」の記者会見が翠楽苑（南湖公園内）で行われました。
 映画を通じて地方の魅力を国内外に発信することを目的として製作されるもので、出演者の高樹滯さん、えのきさりなさん、本市と縁のある監督の横山浩之さんが会見に出席し、「福島の負けないという気持ちを表現したい」などと抱負を語りました。
 撮影は翌25日から小峰城などで行われ、10月の公開を予定しています。